

記入例

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書

フリガナ	千ガサキ タロウ		
①氏名	茅ヶ崎 太郎		
②生年月日	昭和	平成	〇〇年 〇〇月 〇〇日 満(〇〇)歳
③住所	茅ヶ崎市〇〇丁目〇〇番〇〇号		
④電話番号	〇〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
⑤公共職業安定所の求職番号又は生活自立相談窓口(福祉政策課)への相談申込み日時の記載(生活保護を申請中である場合を除く)	求職番号	〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇	
	生活自立相談窓口(福祉政策課)への相談申込み日時	令和〇年〇〇月〇〇日	

⑥次の1から6のいずれかの場合であること(1.~6.のいずれか該当する数字を〇で囲んだうえ、該当する方に記載) ※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

1. 総合支援資金の再貸付を受け終わった	受けていた時期	令和3年〇〇月 ~ 〇〇月
	再貸付を受けていた社会福祉協議会	〇〇〇〇社会福祉協議会
2. 総合支援資金の再貸付が借入最終月である	受けている時期	令和3年 月 ~ 月
	再貸付を受けている社会福祉協議会	
3. 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった	申請した時期	令和3年 月 日(頃)
	再貸付を申請した社会福祉協議会	
4. 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった	相談した時期	令和3年 月 日(頃)
	再貸付を相談した自立相談支援機関等	
5. 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受け終わった(上記1~4の場合を除く)	受けていた時期(※)	緊急小口: 令和 年 月 総合支援(初回): 令和 年 月 ~ 月
	緊急小口資金を受けていた社会福祉協議会	
	総合支援資金(初回)を受けていた社会福祉協議会	
6. 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けており、借入最終月(緊急小口資金の場合、借入日が属する月)である(上記1~4の場合を除く)	受けていた時期(※)	緊急小口: 令和 年 月 総合支援(初回): 令和 年 月 ~ 月
	緊急小口資金を受けていた(いる)社会福祉協議会	
	総合支援資金(初回)を受けていた(いる)社会福祉協議会	

ハローワークHP「求職者マイページ」又はハローワークカードで確認可能な求職番号を記載してください。

1.~6.のいずれか該当する数字を〇で囲んだうえ、該当する方に記載してください。

申立事項

⑦世帯の生計を主として維持している者であること(右欄にチェック)

⑧申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること(〇人世帯)

フリガナ	千ガサキ タロウ	千ガサキ ハナコ	千ガサキ イチロウ	千ガサキ ジロウ	合計	
氏名	茅ヶ崎 太郎	茅ヶ崎 花子	茅ヶ崎 一郎	茅ヶ崎 二郎		
続柄	本人	妻	長男	次男		
生年月日	昭和〇年〇月〇日	昭和〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日		
収入の種類	就労収入	児童手当				
収入(月額)	〇〇円	〇〇円	〇〇円	〇〇円		〇〇円
預貯金等	〇〇円	〇〇円	〇〇円	〇〇円		〇〇円

※裏面に世帯員追記可

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請します。

令和 〇年 〇〇月 〇〇日

(宛先) 茅ヶ崎市長

申請者氏名 茅ヶ崎 太郎

【受取口座記入欄】(長期間入金のない口座を記入しないでください。)

金融機関名(ゆうちょ銀行を除く)	支店名	分類	口座番号(右詰めでお書きください)	口座名義(カナ)
〇〇	〇〇	本・支所出張所	0123456	千ガサキ タロウ
金融機関コード	支店コード	1. 普通 2. 当座		

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

⑧追記分 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ	千ガサキ サヲウ	千ガサキ ハルコ	千ガサキ ナツコ		合計
氏名	茅ヶ崎 三郎	茅ヶ崎 春子	茅ヶ崎 夏子		
続柄	三男	長女	次女		
生年月日	平成〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日	平成〇年〇月〇日		
収入の種類					
収入（月額）	〇〇円	〇〇円	〇〇円	円	
預貯金等	〇〇円	〇〇円	〇〇円	円	

フリガナ					合計
氏名					
続柄					
生年月日					
収入の種類					
収入（月額）	円	円	円	円	
預貯金等	円	円	円	円	

※申請日の属する月の収入（月額）が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。
雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

(注 意 事 項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。